



今年もよろしくお願いいたします。今回は新しく発売されるアナフィラキシー補助治療剤「ネフィー®」についてのお話です。

発行：そらいろこどもクリニック

アナフィラキシー補助治療剤に新しく「ネフィー®」という点鼻液が発売となりました。従来のエピペン®と同じように、アナフィラキシー症状出現時の初期対応として使用する薬剤です。従来のエピペン®を持っていても心理的なハードルが高く、使用が難しい場合があります。針を使わないタイプのアドレナリンは「迷ったら使う」場面で、より使用しやすくなると期待されています。

## アナフィラキシーとは？

アナフィラキシーは、体に合わない物質（アレルゲン）に触れたり摂取したりすることで、急速に全身にアレルギー症状が現れることです。特にその症状が重くて命にかかわる危険がある状態を「アナフィラキシーショック」と呼びます。

### 何が原因になるの？

アナフィラキシーの原因となるアレルゲンは人によってさまざまですが、代表的なものには以下のようなものがあります。

**食べ物**：特に、卵、乳製品、小麦、ピーナッツ、そばなど **ハチ毒**：ハチに刺されたとき **薬**：特定の抗生物質や痛み止めなど

### どうしたらいいの？

補助治療薬を持っている人は、速やかに使うことが非常に重要です。使用効果は一時的なので、状態に拘らず使用後は医療機関を必ず受診しましょう。

## 補助治療薬とは？

従来、補助治療薬「エピペン®」というアドレナリン自己注射薬がありました。エピペン®と同じ役割をするネフィー®点鼻液（以下ネフィー®）が2025年9月に製造販売承認を取得し、近々販売になる予定です。

### ネフィー®について



### 効能又は効果

蜂毒、食物及び薬物等に起因するアナフィラキシー反応に対する補助治療（アナフィラキシーの既往のある人またはアナフィラキシーを発現する危険性の高い人に限る）

### 用法及び用量

通常、体重30kg未満の患者には、アドレナリンとして1回1mgを、体重30kg以上の患者には、アドレナリンとして1回2mgを鼻腔内に投与する。

## ネフィー®点鼻液2mg 使用方法



項目	ネフィー®点鼻液	エピペン®注射液
成分	アドレナリン	アドレナリン
投与経路	鼻腔（粘膜吸収）	大腿前外側（筋注）
用量	1mg（15～30kg未満） / 2mg（30kg以上）	0.15mg / 0.3mg
投与方法	片側鼻腔にフンブッシュ	筋肉内注射（自動）
保存	常温保存（1～30℃）	室温保存（＜25℃）
処方制限	登録医師のみ可	登録医師のみ可

☆これまでエピペン®処方を受けていた方でネフィー®にご興味ある方はご相談ください☆

## 公式ライン・Instagramお友達募集中です！！

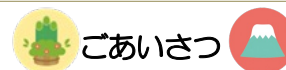
QRコードで追加 もしくは ラインID  
そらいろこどもクリニックで検索！！



ID : 713kovcu



Instagram



## ごあいさつ

昨年は大変お世話になりました。2026年も人とのつながりを大切に、皆さんに安心して通っていただけるクリニックとなるよう頑張ります。今年もよろしくお願いいたします。

